

教区・支部 情報ねっと

活用して支部活動を盛り上げよう

日頃は「教区・支部情報ねっと」の活動の上にご理解ご協力下さいまして、誠にありがとうございます。立教百八十年三月二十四日から運用開始以来、六年の歳月が経ちました。

この取り組みは、「天理教ホームページ」内にあった、「教区支部行事案内」をリニューアルし、「教区・支部のホームページ」として活用できるよう布教部と道友社が合同でウェブ上に制作したもので、立教百七十九年、教祖百三十年祭の年の「布教部・道友社合同大会」において発表され、九月二十五日の教区長会議の席上、布教部および道友社から各教区において設置のお願いがありました。これを受

けて静岡教区でも九月二十九日の支部長会議の席で運用が決定、各支部に持ち帰って相談がなされ、担当者（記事登録者）を決め準備を進め、運用開始時には十二支部（当時）のうち九支部がスタートいたしました。それから現在、すべての支部に投稿者が置かれ、教区・支部の活動推進に資する情報を掲載するべく運用が開始され、「全教一斉ひのきしんデー」や「全教一斉にをいがけデー」などだんだんと投稿がなされるようになり、支部によって大変充実した動きを見せるところも出てまいりました。

しかし、「教区・支部情報ねっと」全般を見ると、数年前の情報報が放置されたり、教

この度、教祖百四十年祭活動に入り、おちばより地域活動充実の推進力として、表統領先生は二月の教区長会議の席上、「『教区・支部情報ねっと』を何年も前から設けていますが、使う方としては非常に便利です。これが使いこなせれば非常に便利なのですが、なかなか使いこなせない現状があります。私も「情報ねっと」を使っ

また、事後の報告として活動内容を写真や動画で報告して勇んだ雰囲気をお伝えできるようにしていきたいと存じます。また、各支部でなされている支部独自の行事、支部報などの掲載も行っています。是非ともご覧いただき、担当者まで意見をお寄せいただければと存じます。

年祭活動を契機に 内容の充実を

区改選などで担当者が変わり、うまく引き継ぎできず何年も投稿しないなどの状態も見受けられ、布教・丹精のツールとして役に立ってない状態の支部もありました。

て「にをいがけデー」とか「ひのきしんデー」の幾つかの支部の情報を探しましたが、もう五年も六年も前の「ひのきしんデー」の情報があるままであったり、何の掲載もしていない支部が数多くありました。やはり見る人は見ていると思いませんので、その時にこんな状態であつたら、「ああ、これはダメな情報だ」と刷り込まれて、その後は再び見ることはないと思います。私にはまだ期待感があつたので、何度か見ましたけれども、普通の人はそんなことはなく、一回見てダメならもうダメというのが今の世の中だと思います。その機会に全教区、全支部において充実させようというのであります。この機会に充実させて、その後も継続できるように、ようぶくの皆さん方のニーズにこたえられるように、そして教会長さん方が、『こ

第643号

発行所

天理教静岡教務支庁

〒425-0013

焼津市岡当日1番地

TEL (054) 626-1333

FAX (054) 628-4615

Email: skyou@live.jp

教区報は、下のQRコードより、スマートフォン等で、ご覧頂けます。



れを見たら地域活動に行けますよ』と答えられるよう、地域活動の責任として担当者をお願いを申し上げたいと思います。」とのお話を頂き、静岡教区としても、今月行われる「全教一斉ひのきしんデー」の情報掲載より、会場ごとに会場までのアクセス方法、駐車場のこと、ひのきしん内容、各自持参してほしいものなど細かく掲載したり、過去のひのきしん風景を掲載して雰囲気をお伝えしたり、何とか参加につながるような、内容充実に励んでいきたいと存じます。

「教区・支部情報ねつと」閲覧数の増加を

静岡教区の投稿者会

議にて、投稿記事の閲覧数をチェックしたところ、よく出来た投稿記事においても閲覧数が一ケタ台に留まっていたという報告がございました。考えられることは、そもそも教会につながるようばく信者の皆さんにはこの「教区・支部情報ねつと」の存在が周知されていないということ。またこれをにアクセスするのに手間がかかるという難点が挙げられます。いくら支部の例会などで発表して活用していただいても、上手な使い方がわからないので、結局そのまま利用されることなく終わってしまいます。

閲覧の多い支部担当者に聞いたところ、支部ページ内にある、「LINEで送る」という欄をクリックしたのちLINEアプリを起動し、

送りたい相手を選んで送ると相手側に大きく「教区・支部情報ねつと・〇〇支部」と表示されるので、そこをクリックしてもらったこと

で見てもらいたいページにすぐにたどり着くようにという配慮をしていました。さらにその画面を自分の所属教会の教友に転送することで、情報拡散の効果を図ったとのことでした。同様に、フェイスブックやツイッターなどでもシェアしたり、ツイートすることができるので、実際に支部例会、教会・布教所の月次祭などでスマートフォンを用意してもらい、やってみるだけでも違うと思います。とにかくようばくや信者さんのレベルまでアクセスできるよう、教区管内の皆様方のご協力をお願い申し上げます。

道友社支部社友・教区・支部情報ねつと担当者合同研修会開催

教区社友会（鈴木義

信代表社友）、教区・支部情報ねつと（芹澤広和教区担当者）は去る二月二十八日午後一時三十分より、合同研修会を開催、二十名が参加した。初めに鈴木代表社友より道友社代表社友会の報告があり、とくに「天理時報」オンラインについて説明があった。続いて芹澤情報ねつと担当者より今後の取り組みについて説明があり、支部行事に関わる情報ねつとへの投稿は参加者呼びかけには欠かせなくなるものであり、行事後の報告は支部社友が天理時報やみちのともへ寄稿する際にリンクするべきもので、社友とネット投稿者の情報共有と記事作成の協力は欠かせないもので



ある。地域活動の更なる充実に向けて皆様方の奮起をお願いしたいとあいさつした。その後、4月の「全教一斉ひのきしんデー」への投稿について、実際にパソコンやスマートフォンを使って支部ごとに投稿作業が行われ、同時に意見交換などの研修を行ない有意義な時間を過ごし、教祖百四十年祭の年祭活動において地域活動のための重要なツール構築への決意を固めた。

「おやさとひのきしん」のお知らせ

親里でのひのきしんを希望される方に、ひのきしんの受け入れをいたします。個人や少人数でも気軽におつとめいただけます。希望される方は、下記の場所に問い合わせてください。

内統領室

○神苑、境内地

【受付】保安室境内掛本所、西支所 （連絡先）境内掛本所 TEL:0743 - 63 - 2562(内線3601)

【時間】本部朝づとめのまなび終了後から夕づとめ1時間前まで

○おやさとやかた東棟周辺

【受付】おやさとやかた管理室管理掛 TEL:0743 - 63 - 2092(内線3451) 【時間】9:00～15:00

○豊田山墓地

【受付】教祖140年祭事務局(内統領室) TEL:0743 - 63 - 1927(内線3303)

【時間】9:00～16:30

※道具の貸し出しを行っています。ひのきしんの際に出たごみや草木の処理は、係員の指示に従ってください

※団体(30名以上)および定期的に行う場合は、事前相談が必要となります

天理教ホームページより

教区・支部 情報ねっと

アクセスの仕方

アクセス方法は次の4通り（いずれでもOK）です。

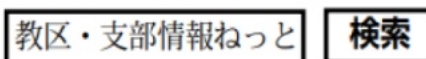
● リンクバナーをクリックする。

天理教ホームページから「天理教・信仰のある方へ」や「天理教布教部」のトップページにあるリンクバナーをクリックします。



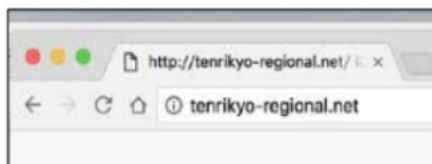
● 検索サイトで検索する。

検索サイトで「教区・支部情報ねっと」を検索します。



● URL を直接入力する。

ブラウザのURL表示ボックスに、
tenrikyo-regional.net
を直接入力しエンターキーを押します。



● QRコードを利用する。

スマホやタブレットの場合、隣のQRコードを読み取ってアクセスできます。
読み取りには、QRコード読み取りアプリをお使いください。



① ヒント お気に入り登録すると便利

一度アクセスしたら、「お気に入り」登録しておくと、次回から簡単にアクセスできます。

アクセスが出来たらお住まいの教区・支部のページへ移動しましょう。

方法① 一覧から教区ページに移動

「支部名を表示する」をクリックすると支部名が表示されるので、目的の支部名をクリックすると支部のページにアクセスされます。

そこから情報を手に入れましょう！

方法② 「支部名検索」を利用

支部名がわからない方は、所在地から所属支部名を調べることができます。

「支部名検索」をクリックして、表示された画面で「郵便番号」もしくは「住所」などを入力して、末尾の「検索」をクリックすればOK。表示された結果の支部名をクリックすれば、支部ページが表示されます。



富士支部

今月の支部定例の路傍講演は五名参加の下、ロゼシアター交差点にて十二日十時より勤めさせて頂きました。政治党の候補者とその支援者十数名とちか合ったしまいましたが、一声掛けて了承を貰い、その一画で堂々と御教



えを伝え、朗々と神名を流させて頂きました。毎月一度、来月は四月

二日午前十時から勤めます。弁士を勤めなくとも、一緒にお立ち下さるだけでも結構です。是非とも楽しんでご参加下さい。

(情報ねっとより転載)

伊豆支部

教祖百四十年祭に向かう三年千日が始まり、伊豆支部では、年祭活動の一環として、支部の例会の後、布教活動をさせて頂く事となりました。



三月四日に、支部例会後、例会会場である北豆分教会周辺(大仁地区)ののをいかけ、伊豆箱根鉄道駿豆線の修善寺駅前で路傍講演をさせてもらいました。伊豆支部布教部では二月十二日に富士支部が路傍講演をしている様子フェイスブックで見て、これに負けじと、支部としての年祭活動にさせて頂こうと、

この活動を始めました。年祭活動を活性化してまずは芯となる教会いきたいと思います。長から率先してつとめさせて頂き、大きなたすけの渦を巻き起こし、

(伊豆 野宮社友)

